

研究タイトル：

## 現代実存思想を中心とした宗教哲学・宗教学



氏名：	布施 圭司／FUSE Keiji	E-mail：	fuse@yonago-k.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(文学)
所属学会・協会：	日本宗教学会, 宗教哲学会, 日本ヤスパース協会, 関西哲学会		
キーワード：	実存, 宗教, コミュニケーション		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宗教・思想についての基礎知識の提供</li> <li>・実存思想に関する教養的知識の提供</li> <li>・現代におけるコミュニケーションに関する思想の紹介</li> </ul>		

### 研究内容： ヤスパースにおける実存と交わり, ヤスパースにおける哲学的信仰

実存思想家ヤスパースの「交わり」に関する思想を軸に、美的判断に関し人間の共同性の重要性を示唆したカント、宗教的信仰の立場から現代における対他関係を論じたブーバー、社会的存在のあり方を「種の論理」として究明した田邊元らの思想を取り上げ、比較・検討し、本来的な自己存在である実存や信仰・宗教といった人間の生の深層における、人間の交わりを解明している。

また、信仰とは通常、宗教において超越的なものが啓示によって信仰者に示されることで生ずる、人間がそれを拠り所として生を送るような確信と言える。これに対してヤスパースは、実践的な行為における理性の働きを超越的なものへのつながりと考えている。この「宗教的信仰」と「哲学的信仰」の共通点・相違点、相互関係などを明確化している。

担当科目	現代社会, 社会科学Ⅱ, 人文社会特論
過去の実績	・ヤスパースにおける交わりと実存 (科学研究費助成事業、基盤研究(C)、研究期間 2005-2007 年)
近年の業績 (研究・教育論文、特許含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学術研究論文： 布施圭司、「田邊元における対他関係の問題」、宗教哲学研究、第 30 号、69-81 頁、2013 年</li> <li>・教育研究論文： 布施圭司、「現代社会の問題に対する自主的思考育成の試み—人文社会科目におけるプレゼンテーションの利用—」、高専教育、第 36 号、327-332 頁、2013 年</li> <li>・教育研究論文： 竹内 彰継、布施 圭司、加藤 博和、中島 美智子、大野 政人、堀畑 佳宏、辻本 桜介、「米子高専のリベラルアーツ談話会」、工学教育、66 巻、6 号、pp.98-103、2018</li> </ul>